

## 1 あいち医療ツーリズム推進協議会の開催

外国人患者を円滑に受け入れるための規制緩和や海外への情報発信、関係者間の連携促進など、医療ツーリズムの推進に向けた具体的な取組を引き続き協議する。

## 2 アドバイザー派遣

外国人患者を受け入れている（又は受入れ予定の）県内の医療機関に対して、知識・経験が豊富なアドバイザーを派遣し、実践的な助言等を行うことにより、外国人患者受入れが円滑になるよう支援する。（3カ所程度）

## 3 国際医療コーディネーターの育成

医療機関において外国人患者の受診環境整備や患者・家族及び医療スタッフの支援を行うコーディネーター業務を担当する人材や、外国人患者に対して受入れ医療機関のマッチングや治療費の支払い代行、通訳派遣、その他患者受入れに関わる一連のサービスを提供できる人材を育成するため、引き続き研修を実施する。

- (1) 日程 令和2年12月頃
- (2) 会場 名古屋市内
- (3) 対象者 医療機関の職員等（30名程度）

## 4 医療機関向けアンケートの実施

医療ツーリズムの現状及び推進にあたっての課題について、これまでの変化等を明らかにするため、県内の病院を対象とした「外国人患者の受入れ状況に関するアンケート」を引き続き実施する。

- (1) 日程 令和2年5月頃
- (2) 対象 県内323病院の一部  
(令和元年10月1日現在。病院名簿（愛知県）による)
- (3) 方法 電子メール等

## 5 海外PR事業

中国の国際医療旅游展覧会のうち<sup>しんせん</sup>深圳での展覧会にブース出展し、平成30年度に制作したDVD等を活用しながら、来場者に向けたPRを行うことにより、愛知県の医療ツーリズム推進を図る。

また、中国では、特に都市部で老若男女問わずデジタル化が進んでいるため、出展に先立ってインターネット広告等を掲出し、展覧会の愛知県ブースへの訪問を呼びかける。

- (1) 日程 令和2年9月4日（金）～9月6日（日）
- (2) 会場 深圳会展センター（深圳）
- (3) 内容 県内から広く募集した医療機関と合同実施  
(上記4のアンケート結果等を基に声掛け)
- (4) その他 ・広告媒体の例… 今日頭条（ニュースSNSアプリ）、  
百度（検索エンジン）

